

令和7年度第3回SPODネットワークコア運営協議会 議事概要

日 時：令和7年7月23日（水） 10：30～11：20

場 所：各コア校（Zoom開催）

出席者：別紙のとおり

議 事

1. SPODフォーラム2025について【資料1-1～9】

徳島大学から資料1-1～2に基づき、SPODフォーラム2025のポスターセッションの概要と台風や災害等不測の事態が発生した場合の方針について説明があった。

また、事務局から資料1-3～9に基づき、SPODフォーラムの申込状況、各アンケート項目及び周知方法、並びに今後の準備スケジュールについて説明があった。

資料1-7の全体アンケートについては、9月末に参加者に回答を依頼し、10月の第4回コア運営協議会で報告する予定である。

2. SPODフォーラム2026について【資料2】

愛媛大学から資料2に基づき、SPODフォーラム2026の概要について説明があり、開催日程について承認された。

3. 第21回大学教育カンファレンス in 徳島について【資料3】

徳島大学から資料3に基づき、今年度の大学教育カンファレンス in 徳島について説明があった。SPODのホームページでもバナーの内容を変更し、広報を行う。

4. 令和7年度後期の開催予定について【資料4】

事務局から資料4に基づき、後期のネットワークコア運営協議会開催予定について説明があった。第4回会議については、愛媛大学での対面開催とし、来年度のSPODフォーラム使用会場の下見及び同日に開催される「大学人・社会人としての基礎力養成プログラム（レベルⅠ）」の見学が可能である旨の説明があった。

なお、第5回、第6回の開催日程については、別途各コア校の予定を確認し調整する。

5. 令和7年度第1回SPOD事業評価委員会について【資料5】

事務局から資料5に基づき、令和7年度第1回事業評価委員会について説明があった。

6. その他

中井議長から、大学IR入門が8月にナカニシヤ出版から刊行予定であることについて説明があった。

令和7年度 第3回ネットワークコア運営協議会出席者名簿

大学名	所 属	氏 名	担当	FD専門部会委員	SD専門部会委員
徳島大学	高等教育研究センター教育改革推進部門 准教授	吉田 博	FD	○	
	高等教育研究センター教育改革推進部門 助教	飯尾 健	FD	○	
	高等教育研究センター教育の質保証支援室 助教	塩川 奈々美	FD	○	
	法人運営部人事課 副課長	大森 理佐	SD		○
	学務部教育支援課 課長, (兼)教育企画室長	真名野 佳代	事務		
	学務部教育支援課 副課長	白田 智子	事務		
	学務部教育支援課 教育企画係長	川上 ちぐさ	事務		
香川大学	大学教育基盤センター能力開発部長 教授	松本 洋明	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部 教授	佐藤 慶太	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部 准教授	蝶 慎一	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部 准教授	西本 佳代	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部 特命講師	小坂 有資	FD	○	
	教育・学生支援部学修支援課 課員	野崎 真湖	FD		
	企画総務部 次長(併:企画総務部給与福利課長)	入屋 充	SD		○
	企画総務部給与福利課 課員	奥野 鈴花	SD		○
	企画総務部給与福利課 課員	白石 喬子	SD		○
	教育・学生支援部教育企画課 係長	島 明日香	事務		
	教育・学生支援部教育企画課 課員	藤沢 勇汰	事務		
高知大学	学び創造センター 准教授	高畑 貴志	FD	◎	
	学び創造センター 准教授	杉田 郁代	FD	○	
	学び創造センター 特任講師	寺田 悠希	FD	○	
	総務部 人事課長	有友 幸代	SD		○
	総務部人事課労務管理係 係長	岡田 美波	SD		○
	総務部人事課労務管理係 主任	橋田 由貴	SD		
	学務部学務課 課長補佐	吉岡 瞳	事務		
	学務課総務係 係員	小田桐 大季	事務		
	高知大学学務課総務係 事務補佐員	廣末 和香子	事務		
愛媛大学	教育・学生支援機構 教授	中井 俊樹	議長・FD	○	
	教育・学生支援機構 准教授	清水 栄子	SD		○
	教育・学生支援機構 講師	上月翔太	FD	○	
	教育・学生支援機構 特任助教	真鍋 亮	FD	○	
	地域協働支援部 部長	久保 秀二	SD		◎
	総務部人事課 課長	堀金 守	SD		○
	総務部人事課 副課長	吉良 典真	SD		○
	総務部人事課人事・人材育成チーム サブリーダー	小林 志穂里	SD		
	教育学生支援部 教育企画課 課長	石川 尚	事務		
	教育学生支援部教育企画課総務チーム チームリーダー	西村 優作	SD・事務		○
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム チームリーダー	河内 貴博	FD・事務	○	
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム サブリーダー	小川 達也	事務		
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	向井 晴香	事務		
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	森並 由衣	事務		

※◎は専門部会長

ネットワークコア運営協議会の構成員に関する申合せ(抄)

(組織)第2 協議会は、次の(1)～(4)に掲げる構成員をもって組織する。

- (1) 議長
- (2) 各コア校のFD担当者
- (3) 各コア校のSD担当者
- (4) 各コア校の事務担当者

SPODフォーラム2025 ポスターセッション取組一覧

ポスター番号	テーマ	発表代表者			共同発表者
		氏名	所属	SPOD加盟校	
1	教育DXを深化させるデジタル教科書の導入と展開	荒木 俊博	淑徳大学 大学事務局長室		杉原 亨(淑徳大学高等教育研究開発センター)
2	分野横断学修者をピアサポートするSA研修のデザイン	上島 洋佑	新潟大学 教育基盤機構		石井 義人(新潟大学教育基盤機構) 青柳 匠馬(新潟大学法学部(4年)) 長澤 広瀬(新潟大学法学部(3年)) 福澤 桃子(新潟大学人文学部(2年)) 内山 真桜(新潟大学理学部(2年)) 吉田 もとな(新潟大学創生学部(2年))
3	学習支援組織と連携した学部1年生のライティング指導	多田 泰紘	京都橘大学 経営学部		青木 美智子(京都橘大学発達教育学部)
4	学生が学びに向き合う基盤づくりの挑戦—LJMの活用	前河 泰正	大阪国際大学 IR室 兼 基幹教育機構事務局		安達 康生(大阪国際大学 IR室長、基幹教育機構 教授) 尾上 政範(大阪国際学園 法人本部情報システム課 兼 IR室) 渡辺 隆史(UCI Lab.合同会社 代表・所長)
5	部局横断で取り組む業務DXの実践と風土醸成	沼田 耕並	滋賀大学 教育学部事務局 (同志社大学大学院ビジネス研究科)		水谷 勇太(滋賀大学図書情報課)
6	『学修の手引き』改訂を通じた学生と教職員の協働	紅谷 水葵	広島市立大学 事務局教務・学部運営室教務グループ		加藤 成美(広島市立大学事務局教務・学部運営室教務グループ) 八木 恵里沙(広島市立大学事務局教務・学部運営室教務グループ) 坂本 規孝(広島市立大学教育基盤センター)
7	アンケートからわかる学生支援ニーズと教員意識のズレ	坪井 泰士	大分工業高等専門学校 校長		小林 睦(豊田工業高等専門学校環境都市工学科) 藤本 正己(山口大学教育・学生支援機構) 杉田 郁代(高知大学教育研究部)
8	卒業予報の導入と展開	真鍋 亮	愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室	○	中井 俊樹(愛媛大学教育・学生支援機構) 尾崎 良太郎(愛媛大学工学部)
9	ライティング能力育成のための授業科目の現状と課題	上月 翔太	愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室	○	蝶 慎一(香川大学大学教育基盤センター) 飯尾 健(徳島大学高等教育研究センター教育改革推進部門)
10	SPOD-SD能力育成ルーブリックの提案	小川 達也	愛媛大学 教育学生支援部 教育企画課	○	上月 翔太(愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室) 西村 優作(愛媛大学教育学生支援部教育企画課)
11	他大学教員とのインフォーマル連携による協同授業開発	寺田 悠希	高知大学 学び創造センター	○	杉野 弘明(山口大学ひと・まち未来共創学環)
12	大学教員の担う学生支援の現状と課題	杉田 郁代	高知大学 学び創造センター	○	山本 啓一(北陸大学経済経営学部) 藤本 正己(山口大学教学マネジメント室) 坂本 智香(高知大学 学び創造センター)
13	学生生活調査から見る適応感と大学を知るプロジェクト	藤巻 晃	徳島文理大学 地域連携センター	○	多田 一子(徳島文理大学 教務部教務課) 武市 久恵(徳島文理大学 学生部学生支援課) 松下 宗孝(徳島文理大学 学生部学生支援課(高松駅キャンパス))
14	官学連携による消費者教育の実践と授業改善の取り組み	南川 慶二	徳島大学 教養教育院	○	宮本 麗子(消費者庁新未来創造戦略本部) 今中 厚志(消費者庁新未来創造戦略本部)
15	徳島大学防災サークルの取り組みとその波及効果	松重 摩耶	徳島大学 環境防災研究センター	○	湯浅 恭史(徳島大学環境防災研究センター) 上月 康則(徳島大学環境防災研究センター)
16	大規模災害時における大学の安全配慮義務についての考察	湯浅 恭史	徳島大学 環境防災研究センター	○	松重 摩耶(徳島大学環境防災研究センター) 上月 康則(徳島大学環境防災研究センター)
17	コロナ禍前・コロナ禍・コロナ禍後におけるハラスメント相談の変化	井ノ崎 敦子	徳島大学 キャンパスライフ 健康支援センター	○	後藤 龍太(徳島大学キャンパスライフ健康支援センター) 糸林 剛志(徳島大学キャンパスライフ健康支援センター) 佐藤 健二(徳島大学キャンパスライフ健康支援センター)
18	徳島大学における高校教員向け入試広報活動の展開	上岡 麻衣子	徳島大学 高等教育研究センター アドミッション部門	○	植野 美彦(徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門)
19	学生が安心して社会に巣立つためのキャリア教育開発	畠 一樹	徳島大学 高等教育研究センター キャリア支援部門	○	中西 理江(徳島大学キャリア支援室) 鳥羽 美帆(徳島大学キャリア支援室)
20	主体的な学生プロジェクト活動支援の取り組み	森口 茉梨亜	徳島大学 高等教育研究センター 学修支援部門創新教育推進班	○	
21	保育・幼児教育分野FDプログラムの開発に向けた取組	塩川 奈々美	徳島大学 高等教育研究センター 教育の質保証支援室	○	寺川 夫央(今治明徳短期大学幼児教育学科) 船本 孝子(徳島文理大学短期大学部保育科) 十河 治幸(今治明徳短期大学幼児教育学科) 吉井 ゆだね(今治明徳短期大学幼児教育学科)
22	SPOD「FD・SDコンテンツ」のこれまでとこれから	飯尾 健	徳島大学 高等教育研究センター 教育改革推進部門	○	吉田 博(徳島大学高等教育研究センター教育改革推進部門) 仲道 雅輝(愛媛大学教育・学生支援機構) 上月 翔太(愛媛大学教育・学生支援機構) 杉田 郁代(高知大学学び創造センター)
23	SPODフォーラム新たな挑戦、その真価を問う	吉田 博	徳島大学 高等教育研究センター 教育改革推進部門	○	飯尾 健(徳島大学高等教育研究センター教育改革推進部門) 塩川 奈々美(徳島大学高等教育研究センター教育の質保証支援室)



6 セクション中 1 個目のセクション

SPODフォーラム2025 プログラムアンケート



研修内容の充実と改善のため、受講されたプログラムについて、率直なご意見をお聞かせください。
ご回答いただいた内容は、今後のSPOD事業改善のための分析・研究に使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

1. プログラム受講日について *

- ☐ 1日目
- ☐ 2日目
- ☐ 3日目

セクション 1 以降 次のセクションに進む



6 セクション中 2 個目のセクション

受講プログラム 1 日目



説明（省略可）

2. 受講プログラムについて *

受講したプログラムを選択してください。

- 【2702A】 大学 I R 入門ー意思決定を支援する実践
- 【2703A】 卒業時の学修成果の可視化と内部質保証
- 【2701B】 組織外コミュニティが促す大学職員のキャリアと能力開発への影響
- 【2702B】 設置基準／設置手続入門ー組織改革と活性化
- 【2703B】 ゲームで考える職員間のギャップ
- 【2701C】 教学マネジメント・内部質保証に寄与する学生参画の実践とは
- 【2702C】 AI×教育：未来の授業デザインを創出するワークショップ
- 【2703C】 地域の未来を拓くアントレプレナーシップ教育
- 【2701D】 分野横断・分野融合の学びの価値とカリキュラム設計を考えよう！
- 【2702D】 初めてでもできるSD研修の企画・運営・評価
- 【2701E】 失敗から学ぶ教育への新たな視点
- 【2702E】 パフォーマンスが上がる職場とは
- 【2701F】 フューチャー・デザインで大学の未来を考える
- 【2702F】 学生支援のこれまでと最新動向を知り、考える
- 【2703F】 障害学生支援の観点から考えるユニバーサルデザイン

セクション 2 以降 セクション 5（3.この研修について）に移動



6 セクション中 3 個目のセクション

受講プログラム 2 日目



説明（省略可）

2. 受講プログラムについて *

受講したプログラムを選択してください。





6 セクション中 3 個目のセクション

受講プログラム 2 日目



説明（省略可）

2. 受講プログラムについて *

受講したプログラムを選択してください。

1. 【会場・2801A】現代の社会課題と大学の役割
2. 【オンライン・2801A】現代の社会課題と大学の役割
3. 【会場・2802A】学び続ける事務組織と実践する職員の育て方
4. 【オンライン・2802A】学び続ける事務組織と実践する職員の育て方
5. 【2801B】明日から使える大学業務システム内製開発ハンズオン
6. 【2802B】「SPODオンラインFDコンテンツプラットフォームサイト」を活用する
7. 【2801C】Power Query for Excel を用いた効率的なデータ処理
8. 【2802C】ルーブリック評価入門～考える、つくる、活用する～
9. 【2801D】保育・幼児教育分野のためのFDを企画しよう
10. 【2802D】自大学のFDを発展させるための評価と改善
11. 【2801E】学務系職員のための学生理解・支援
12. 【2802E】ケースを通して考える学生対応
13. 【2801F】留学生支援のための制度理解
14. 【2802F】合理的配慮とその学生支援について考える
15. 【会場・2803G】シンポジウム
16. 【オンライン・2803G】シンポジウム

セクション 3 以降 セクション 5（3.この研修について）に移動



6 セクション中 4 個目のセクション

受講プログラム 3 日目



説明（省略可）

2. 受講プログラムについて *

受講したプログラムを選択してください。

1. 【2901A】デジタル学修歴証明書入門
2. 【2902A】40代からのキャリアデザイン：リスクリングで未来を拓く
3. 【2901B】教学IRにおけるデータ分析入門
4. 【2902B】自分の成長につながる自己啓発を考えよう
5. 【2901C】小グループ・ペア学習を取り入れた授業デザイン
6. 【2902C】電子テキスト型コンテンツの制作と授業運用
7. 【2901D】指導補助者（TA）研修・ブレFDプログラムをどう立ち上げるか？
8. 【2902D】大学生をリフレクティブラーナーとして育てる
9. 【2901E】Excelではじめる統計分析
10. 【2902E】テキストマイニング入門





質問 回答 設定

6 セクション中 4 個目のセクション

受講プログラム3日目



説明（省略可）

2. 受講プログラムについて *

受講したプログラムを選択してください。

1. 【2901A】 デジタル学修歴証明書入門
2. 【2902A】 40代からのキャリアデザイン：リスキリングで未来を拓く
3. 【2901B】 教学IRにおけるデータ分析入門
4. 【2902B】 自分の成長につながる自己啓発を考えよう
5. 【2901C】 小グループ・ペア学習を取り入れた授業デザイン
6. 【2902C】 電子テキスト型コンテンツの制作と授業運用
7. 【2901D】 指導補助者（TA）研修・ブレFDプログラムをどう立ち上げるか？
8. 【2902D】 大学生をリフレクティブラーナーとして育てる
9. 【2901E】 Excelではじめる統計分析
10. 【2902E】 テキストマイニング入門
11. 【2901F】 実践事例から考えるキャリア支援
12. 【2902F】 組織的な学習支援について考えてみよう

セクション 4 以降 セクション 5（3.この研修について）に移動



6 セクション中 5 個目のセクション

3.この研修について



研修についてのご意見をお聞かせください。

(1) 受講された研修への評価 *

	④ そう思う	③ どちらかといえばそう思う	② どちらかといえばそう思わない	① そう思わない
1. 研修目的や内容についてある程度...	☐	☐	☐	☐
2. 研修は自分の業務に活かせる内容...	☐	☐	☐	☐
3. 研修の到達目標は明確に示されて...	☐	☐	☐	☐
4. 研修はわかりやすい順序ですすめ...	☐	☐	☐	☐
5. 講師の言動は学習意欲を高めた	☐	☐	☐	☐
6. 自分に活かせる知識やスキルを身...	☐	☐	☐	☐
7. 受講したことによって業務への取...	☐	☐	☐	☐
8. 研修内容は満足できるものだった	☐	☐	☐	☐

(2) この研修を受講して良かったと思われる点を、具体的にお書き下さい。

長文回答

(3) この研修をよりよいものとするために改善すべき点があれば、具体的にお書き下さい。

長文回答





4. 参加者ご自身について



説明（省略可）

(1) 所属先 *

- ☐ ①大学
- ☐ ②短期大学
- ☐ ③高等専門学校
- ☐ ④その他

(2)

(1) で「④その他」と回答の方のみご回答ください。

短文回答

(3) 所属先の設置者 *

- ☐ ①国（国立大学法人）
- ☐ ②地方自治体（公立大学法人を含む）
- ☐ ③学校法人
- ☐ ④その他

(4)

(3) で「④その他」と回答の方のみご回答ください。

短文回答

(5) 所属先の所在地 *

- ☐ ①四国
- ☐ ②北海道
- ☐ ③東北
- ☐ ④関東
- ☐ ⑤中部
- ☐ ⑥近畿
- ☐ ⑦中国
- ☐ ⑧九州・沖縄
- ☐ ⑨その他

(6)

(5) で「⑨その他」と回答の方のみ、所属先の所在地についてご回答をお願いします。

短文回答

(7) 職種 *

- ☐ ①教員
- ☐ ②職員





質問 回答 設定

(7) 職種*

- ☐ ①教員
- ☐ ②職員
- ☐ ③その他

(8)

(7) で「③その他」と回答の方のみ、職種についてご回答をお願いします。

短文回答



SPODフォーラム2025全体アンケート

SPODフォーラム2025へご参加いただき、ありがとうございました。
フォーラム全体について、率直なご意見をお聞かせください。

回答いただいた内容は、今後のSPOD事業改善のための分析・研究に使用し、それ以外の目的で使用することはありません。

* 必須の質問です

1. SPODフォーラムでの研修成果について *

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
SPODフォーラムは全体的に満足できる内容であった	☐	☐	☐	☐
所属組織を越えて人脈を広げることができた	☐	☐	☐	☐
自分に必要な知識やスキルを身につけることができた	☐	☐	☐	☐
業務や教育に積極的に取り組んでいきたいと思うようになった	☐	☐	☐	☐
フォーラムで得た知識やスキルを所属組織や教育現場で実際に活用している	☐	☐	☐	☐
フォーラムで得た知識やスキルを所属組織や他の教職員に伝達している	☐	☐	☐	☐
今後もフォーラムをはじめ、SPODが提供するプログラムに参加したい	☐	☐	☐	☐

次へ

フォームをクリア

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 - [利用規約](#) - [プライバシー ポリシー](#)

このフォームが不審だと思われる場合 [報告](#)

Google フォーム

SPOD フォーラム 2025 全体アンケート

2. 感想・ご意見・ご要望等

SPOD フォーラムに参加して良かったと思われる点を、具体的にお書きください。

回答を入力

SPOD フォーラムで得た知識やスキルを所属組織や教育現場でどのように活用していますか。具体的にお書きください。

回答を入力

SPOD フォーラムの時間割、プログラムの配置について改善点があれば、具体的にお書きください。

回答を入力

SPOD フォーラムをよりよいものとするために改善点があれば、具体的にお書きください。

回答を入力

SPOD フォーラムで開講してほしい研修プログラムがあれば、具体的に内容をお書きください。

回答を入力

SPOD の事業全般についてご意見やご要望があれば、自由にお書きください。

回答を入力

戻る

次へ

フォームをクリア

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 - [利用規約](#) - [プライバシー ポリシー](#)

このフォームが不審だと思われる場合 [報告](#)

Google フォーム

SPODフォーラム2025全体アンケート

* 必須の質問です

3. 参加者ご自身について

所属先 1 *

- ☐ SPOD加盟校
- ☐ SPOD加盟校外

所属先 2 *

- ☐ 大学
- ☐ 短期大学
- ☐ 高等専門学校
- ☐ その他

「その他」と回答の方のみ、所属先についてご回答をお願いします。

回答を入力

所属先の学生数(※大学の場合は学部学生数) *

- ☐ 10,000人以上
- ☐ 5,000人以上10,000人未満
- ☐ 1,000人以上5,000人未満
- ☐ 1,000人未満
- ☐ 該当なし(所属先2で「その他」を選択された方はこちらを選択してください)

所属先の設置者 *

- ☐ 国(国立大学法人)
- ☐ 地方自治体(公立大学法人を含む)
- ☐ 学校法人
- ☐ その他

「その他」と回答の方のみ、所属先の設置者についてご回答をお願いします。

回答を入力

- ☐ 北海道
- ☐ 東北
- ☐ 関東
- ☐ 中部
- ☐ 近畿
- ☐ 中国
- ☐ 四国
- ☐ 九州・沖縄

職種 *

- ☐ 教員
- ☐ 職員
- ☐ その他

「その他」と回答の方のみ、職種についてご回答をお願いします。

回答を入力

大学教職員等の経験年数 *

- ☐ 1～5年
- ☐ 6～10年
- ☐ 11～20年
- ☐ 21～30年
- ☐ 31年以上

SPODフォーラムの参加は何回目ですか？ *

- ☐ 1回目
- ☐ 2回～5回目
- ☐ 6回以上

SPODフォーラムに参加した動機は何ですか？（複数選択可） *

- ☐ 過去の参加者に参加をすすめられたため
- ☐ 上司に参加をすすめられたため
- ☐ 自分自身の能力開発のため
- ☐ 組織の課題を解決するヒントを得るため
- ☐ 組織を越えた人脈づくりのため
- ☐ F DやS Dに関する情報収集のため
- ☐ その他



回答を入力

あなたは F D または S D の実施担当者ですか？ *

- ☐ F D の実施担当者
- ☐ S D の実施担当者
- ☐ F D と S D 両方の実施担当者
- ☐ F D や S D の実施担当者ではない

戻る

送信

フォームをクリア

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 - [利用規約](#) - [プライバシー ポリシー](#)

このフォームが不審だと思われる場合 [報告](#)

Google フォーム



SPOD フォーラム2025 (徳島大学開催)
アンケート(個別プログラム・全体)の周知方法について(案)

フォーラム開催期間:8月27日(水)~29日(金)

【個別プログラムアンケート】

個別アンケート回答期限:~9月3日(水)

周知方法:

- ①8月27日(水)~全体受付の配布資料にQRコード追加
- ②8月27日(水)~各プログラム終了後の事務アナウンスでアンケート回答依頼
- ③8月27日(水)~1日の終わりに参加(予定)者全員にメールにてアンケート回答依頼
- ④9月1日(月) 参加(予定)者全員にメールにてアンケート回答依頼(リマインド)

【全体アンケート】

全体アンケート回答期間:9月22日(月)~10月3日(金)

周知方法:

- ①9月22日(月):参加者全員にメールにてアンケート回答依頼
- ②10月2日(木):参加者全員にメールにてアンケート回答依頼(リマインド)

SPOD フォーラム2023 (愛媛大学開催)
アンケート(個別プログラム・全体)の回答率と周知方法について

フォーラム開催期間:8月23日(水)~25日(金)

【個別プログラムアンケート】

個別アンケート回答期限:~8月30日(水)

回答率:68%

周知方法:

- ①8月23日(水)~全体受付の配布資料に QR コード追加
- ②8月23日(水)~各プログラム終了後の事務アナウンスでアンケート回答依頼
- ③8月24日(木) 参加(予定)者全員にメールにてアンケート回答依頼
(※配布資料の QR コード読込不良のため)
- ④8月28日(月) 参加(予定)者全員にメールにてアンケート回答依頼(リマインド)

【全体アンケート】

全体アンケート回答期間:9月25日(月)~10月2日(月)(3日(火)まで延長)

回答率:48%

周知方法:

- ①9月25日(月):参加者全員にメールにてアンケート回答依頼
- ②10月2日(月):参加者全員にメールにてアンケート回答依頼(リマインド、期限延長)

SPODフォーラム2023 プログラム別アンケート集計結果(満足度)

設問「研修は全体的に満足できるものだった」

④そう思う ③どちらかといえばそう思う ②どちらかといえばそう思わない ①そう思わない

日時	番号	プログラム名	大学名	講師	受講者数	回答者数	回答率	④	③	②	①	満足度 平均	③+④
8月23日 (水) 1時限	2301A	所属大学での学習支援者の能力開発を考えよう	追手門学院大学	清水栄子	46	31	67%	22.6%	61.3%	16.1%	0.0%	3.06	83.9%
	2301B	最新教職法令に基づく多様な履修相談対応事例	龍谷大学	小野勝士	24	24	100%	95.8%	4.2%	0.0%	0.0%	3.96	100.0%
	2301C	プロジェクトを成功に導くマネジメント手法	愛媛大学	丸山智子	21	16	76%	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	3.13	87.5%
	2301D	ルーブリック評価入門	高知大学	保野秀典	12	9	75%	66.7%	22.2%	11.1%	0.0%	3.56	88.9%
	2301E	地方創生における合意形成	愛媛大学	正本英紀	10	7	70%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	3.43	100.0%
	2301F	新学部構想を通して学ぶアイデアの伝え方	愛媛大学	坂本規孝	12	10	83%	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	3.90	100.0%
8月23日 (水) 2時限	2302A	これだけは押さえておきたいオンライン授業の基礎	香川大学	藤澤修平	29	20	69%	50.0%	45.0%	0.0%	5.0%	3.40	95.0%
	2302B	パフォーマンス評価の設計	徳島大学	飯尾健	22	15	68%	33.3%	53.3%	13.3%	0.0%	3.20	86.7%
	2302C	事務系職員のための文書作成能力向上研修	高知大学	坂本智香	36	34	94%	50.0%	35.3%	8.8%	5.9%	3.29	85.3%
	2302D	設置基準／設置手続入門～組織改革と活性化	高知大学	宮内卓也	30	28	93%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	3.71	100.0%
	2302E	ハラスメント予防のためのアサーション	徳島大学	井ノ崎敦子	37	29	78%	62.1%	37.9%	0.0%	0.0%	3.62	100.0%
	2302F	カリキュラムの授業科目数適正化のために	愛媛大学	上月翔太	32	24	75%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3.67	100.0%
8月23日 (水) 3時限	2303A	大学改革を理解するための大学設置基準解説	茨城大学	大津正知	99	74	75%	56.8%	35.1%	8.1%	0.0%	3.49	91.9%
	2303B	研究戦略推進を支えるURA	横浜国立大学	矢吹命大	22	15	68%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3.67	100.0%
	2303C	大学職員の業務における見直しと改善	山口大学 高知大学	藤本正己 笹山明伸	36	29	81%	79.3%	13.8%	6.9%	0.0%	3.72	93.1%
	2303D	準正課教育プログラムの立ち上げ	佐賀大学 愛媛大学	山内一祥 村田晋也	7	4	57%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	3.75	100.0%
	2303E	「大学生のキャリアデザイン」研修の内製化	愛媛大学	阿部光伸	34	21	62%	81.0%	14.3%	4.8%	0.0%	3.76	95.2%
	2303F	研修を組織の原動力とするための理論と実践	近畿大学	竹中喜一	27	22	81%	59.1%	40.9%	0.0%	0.0%	3.59	100.0%
8月24日 (木) 1時限	2401A	現場が動き出す大学教育マネジメント	茨城大学	高田敏行	64	47	73%	66.0%	27.7%	6.4%	0.0%	3.60	93.6%
	2401B	PowerQuery で効率的なデータ処理	高知大学	高畑貴志	29	19	66%	47.4%	42.1%	10.5%	0.0%	3.37	89.5%
	2401C	新時代に必要な英語のスキルを整理しよう！	愛媛大学	中山晃	12	11	92%	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%	3.64	100.0%
	2401D	障害のある学生への合理的配慮と修学支援	筑波大学	佐々木銀河	37	25	68%	88.0%	12.0%	0.0%	0.0%	3.88	100.0%
	2401E	デジタル学修歴証明書を知ろう	芝浦工業大学	鈴木洋	28	15	54%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	3.60	100.0%
	2401F	ケースを通して考える中間管理職入門	香川大学 香川大学 神戸大学	小方直幸 野口里美 石原卓也	16	10	63%	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	3.90	100.0%
8月24日 (木) 2時限	2402A	大学教育改革の力学	岡山大学	田中岳	77	42	55%	40.5%	40.5%	16.7%	2.4%	3.19	81.0%
	2402B	みんなでDX－業務システムを開発しよう	香川大学 香川大学 香川大学	小寺賢志 渡部昌尚 川瀬舞	29	25	86%	60.0%	32.0%	8.0%	0.0%	3.52	92.0%
	2402C	SD担当になるとき知っておくべき7つの基本	愛媛大学	阿部光伸	24	19	79%	78.9%	15.8%	5.3%	0.0%	3.74	94.7%
	2402D	テキストマイニング入門	徳島大学	塩川奈々美	29	19	66%	52.6%	31.6%	15.8%	0.0%	3.37	84.2%
	2402E	教学マネジメント入門	広島市立大学 淑徳大学	山咲博昭 荒木俊博	22	10	45%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.00	100.0%
	2402F	大学教育学習センターの開発	徳島大学 近畿大学 京都橘大学 北陸大学	吉田博 竹中喜一 西野毅朗 杉森公一	14	7	50%	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	3.43	85.7%
8月24日 (木) 3時限	2403G	未来を切り拓く人材の育成	京都先端科学大学 愛媛大学 九州大学	西條辰義 上月翔太 岡本剛	142	69	49%	44.9%	39.1%	11.6%	4.3%	3.25	84.1%
8月25日 (金) 1時限	2501A	教務が理解しておきたい法令と最新政策動向	東京都立大学法人	宮林常崇	57	34	60%	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%	3.94	100.0%
	2501B	大学のライティング教育から考える職能開発	香川大学	蝶 慎一	33	25	76%	16.0%	40.0%	28.0%	16.0%	2.56	56.0%
	2501C	学生の自律性を引き出す授業設計	愛媛大学	仲道雅輝	18	10	56%	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	3.30	90.0%
	2501D	大学等の寄付金募集戦略－はじめの一歩	島根大学	須山弘一	22	17	77%	88.2%	11.8%	0.0%	0.0%	3.88	100.0%
	2501E	高等教育の倫理（開発）を考える	東日本国際大学	関沢和泉	10	6	60%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	3.67	100.0%
	2501F	学生支援に関わる教職協働を考える不登校編	高知大学 徳島文理大学 山口大学	杉田郁代 藤巻晃 藤本正己	18	13	72%	61.5%	30.8%	7.7%	0.0%	3.54	92.3%
8月25日 (金) 2時限	2502A	若手職員向け超入門！研究者と学術情報流通	関西学院大学	井上昌彦	23	13	57%	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%	3.77	100.0%
	2502B	電子テキスト型コンテンツの制作と授業運用	香川大学	林敏浩	24	16	67%	75.0%	18.8%	6.3%	0.0%	3.69	93.8%
	2502C	ゲームで考える職員間のギャップ	徳島文理大学 山口大学 愛媛大学	藤巻晃 藤本正己 石川尚	27	16	59%	81.3%	12.5%	6.3%	0.0%	3.75	93.8%
	2502D	ピア・サポート活動のはじめ方、すすめ方	広島修道大学	佐々木菜々	23	12	52%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	3.75	100.0%
	2502E	大規模授業でアクティブラーニングをしよう	徳島大学	金西計英	13	8	62%	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	3.13	87.5%
	2502F	FD担当者のためのFD企画講座	徳島大学 徳島大学 愛媛大学 高知大学	吉田博 塩川奈々美 上月翔太 杉田郁代	13	8	62%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	3.63	100.0%
計					1340	908	68%	60.9%	31.2%	6.7%	1.2%	3.52	92.1%

SPOD フォーラム2023 参加者の皆さまへ

この度は、SPOD フォーラム2023にご参加くださり、誠にありがとうございます。以下に留意事項を記載しておりますので、ご確認くださいませようお願いいたします。

■ 参加者証(名札)について

全体受付時にお渡しした紙に「学校名・氏名」をご記入の上、名札ケースに入れてください。フォーラム期間中は携帯し、プログラムやポスターセッション参加時は着用するよう、お願いいたします。

また、名札が参加証の代わりとなりますので、本フォーラム終了後は各自でお持ち帰りください。

■ 会場の入室時間について

本フォーラムでは、ワークショップ等を取り入れたプログラムを多数開講しております。このため、遅刻者の入室をお断りする場合がございますので、必ず講義開始までに会場へお越しください。

■ 動画・写真撮影について

プログラムやフォーラム全体の様子をスタッフ及び専門業者が録画・撮影しております。これらは SPOD ホームページでの広報など、対外的に利用する場合がありますので、予めご了承ください。

また一部プログラムは、講義内容を全て録画し、後日オンデマンド教材として公開します。該当するプログラムでは、講義冒頭で別途説明を行います。

■ 昼食・休憩について

各会場は講義終了後、次の準備を行いますので、会場での昼食や休憩はできません。昼食時は、近隣の飲食店または生協の食堂(11:30～14:00)をご利用ください。また、アクティブ・ラーニングスペース1(愛大ミューズ1階)は休憩場所としてどなたでもご利用いただけます。

■ クローク(手荷物一時預かり所)について

本フォーラム期間中、アクティブ・ラーニングスペース3(愛大ミューズ1階)にクロークを設置しておりますので、ご希望の方はご利用ください。ただし、貴重品のお預かりできません。

■ アンケートの実施について

今後の開催の参考とするために、各プログラム終了後にアンケートを実施します。全てのプログラムについて、以下の二次元コードからご回答いただけますので、ご協力をお願いいたします。

また9月末頃に、フォーラム全体の研修成果等を確認するためのアンケートも予定しております。こちらは、後日、参加された方にメールで回答フォームをお知らせいたします。

プログラムの個別アンケートはこちらから ⇒⇒⇒



会場担当者 事務アナウンス

【講義開始前】

「会場担当スタッフの〇〇です。本日は、本プログラムにご参加くださり、ありがとうございます。講義開始の前に、事務連絡がございます。」

● ビデオ、カメラ撮影について

「この講義は、スタッフによる写真撮影に加えて、専門業者が研修の様子を一部動画撮影いたします。記録物は、SPODホームページでの広報など、対外的に利用する場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、専門業者が撮影した動画はダイジェスト版動画等で公開する予定ですので、あわせてご了承ください。」

● アンケート実施について

「講義の最後に本プログラムについてのアンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。詳細は講義終了後にご案内します。」

● 事業評価委員の陪席について（陪席する講義のみ）

「この講義は、SPODの事業評価委員が陪席として参加しますのでご了承ください。」

● エアコンについて

「適切な室温になるよう努めますが、エアコンの設定についてご希望があればスタッフにお知らせください。」

● その他、講師から指示のあった事項について ※適宜必要に応じて説明してください。

「それでは始めます。「プログラム名」、ご担当は〇〇大学〇〇先生です。よろしくお願いいたします。」

【講義終了後】

● アンケート回答依頼

「〇〇先生、ありがとうございました。受講者の皆さま、お疲れさまでした。以上で講義は終了となります。最後に個別プログラム用のアンケートにご協力をお願いします。全体受付でお配りしたQRコードからアクセスいただき、率直なご意見をお聞かせください。」

（8月24日（木）のみ追加で発言）

「なお、本日18時から、共通講義棟B・1階 CRI-1講義室にてポスターセッションを行います。申し込みは不要です。ミニ交流会も予定しておりますので是非ご参加ください。」

「本日は、ありがとうございました。お忘れ物のないようご退出ください。」

【URL】SPODフォーラム個別プログラムアンケートについて

差出人 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

日付 2023-08-24 (木) 8:27

宛先 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

SPODフォーラム参加者のみなさまへ

※8/18時点で参加予定の方に一斉にお送りしておりますので、
欠席される方にもお送りしております。ご容赦ください。

愛媛大学教育企画課（SPOD事務局）です。

SPODフォーラムへのご参加ありがとうございます。

昨日配布資料に記載しておりました、アンケートのQRコードの読み込みができない方がいらっしゃいましたので、以下のとおりURLを別送いたします。

QRコードの読み込みができなかった方は、こちらから個別プログラムのアンケートに回答可能です。

ご迷惑おかけし申し訳ありませんが、受講後のプログラムについて、アンケートにご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆SPODフォーラム2023個別アンケート

<https://forms.gle/pWY8BW8V1Qj2YZGXA>

国立大学法人愛媛大学 教育企画課

教育企画チーム 二宮 和真

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

【TEL】089-927-9154（内線8943）

【E-mail】ninomiya.kazuma.ns@ehime-u.ac.jp

（チーム）kiyoiku@stu.ehime-u.ac.jp

（SPOD）spod@stu.ehime-u.ac.jp

再送:【URL】SPODフォーラム個別プログラムアンケートについて

差出人 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

日付 2023-08-28 (月) 9:06

宛先 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

SPODフォーラム参加者のみなさまへ

※8/18時点で参加予定の方に一斉にお送りしておりますので、
欠席された方にもお送りしております。ご容赦ください。

愛媛大学教育企画課（SPOD事務局）です。

先日はSPODフォーラム2023にご参加くださり、誠にありがとうございました。

受講されたプログラムについて、ご意見・ご感想をいただきたく存じますので、
まだ個別プログラムのアンケートにご回答されていない方は以下のURLから、
8月30日（水）までにご回答くださいますよう、お願い申し上げます。

◆SPODフォーラム2023個別プログラムアンケート

<https://forms.gle/pWY8BW8V1Qj2YZGXA>

国立大学法人愛媛大学 教育企画課

教育企画チーム 二宮 和真

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

【TEL】089-927-9154（内線8943）

【E-mail】ninomiya.kazuma.ns@ehime-u.ac.jp

（チーム）kiyoiku@stu.ehime-u.ac.jp

（SPOD）spod@stu.ehime-u.ac.jp

差出人: 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

送信日時: 2023年8月24日 8:27

宛先: 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

件名:【URL】SPODフォーラム個別プログラムアンケートについて

SPODフォーラム参加者のみなさまへ

※8/18時点で参加予定の方に一斉にお送りしておりますので、
欠席される方にもお送りしております。ご容赦ください。

愛媛大学教育企画課（SPOD事務局）です。

SPODフォーラムへのご参加ありがとうございます。

昨日配布資料に記載しておりました、アンケートのQRコードの読み込みができない方がいらっしゃいましたので、以下のとおりURLを別送いたします。

QRコードの読み込みができなかった方は、こちらから個別プログラムのアンケートに回答可能です。

ご迷惑おかけし申し訳ありませんが、受講後のプログラムについて、アンケートにご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆SPODフォーラム2023個別アンケート

<https://forms.gle/pWY8BW8V1Qj2YZGXA>

国立大学法人愛媛大学 教育企画課

教育企画チーム 二宮 和真

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

【TEL】089-927-9154（内線8943）

【E-mail】ninomiya.kazuma.ns@ehime-u.ac.jp

（チーム）kiyoiku@stu.ehime-u.ac.jp

SPODフォーラム2023全体アンケート集計結果

回答者数：216名
 回 答 率：48.0% (2022: 41.3% 2021: 50.0%)
 回答期間：9月25日(月)～10月3日(火)17:00 ※Googleフォームから回答

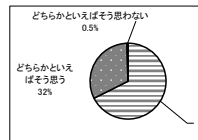
申込者数：450名
 SPOD加盟校から：310名
 SPOD加盟校以外から：140名

1. SPODフォーラムでの研修成果について

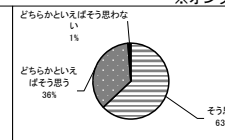
【SPODフォーラムは全体的に満足できる内容であった】

	度数	割合
① そう思う	146	67.6%
② どちらかといえばそう思う	69	31.9%
③ どちらかといえばそう思わない	1	0.5%
④ そう思わない	0	0.0%
計	216	100.0%

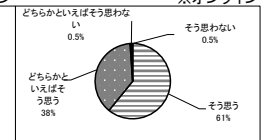
SPODフォーラム2023(愛媛大学)



SPODフォーラム2022(愛媛大学)
※オンライン

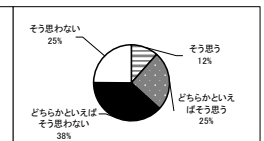
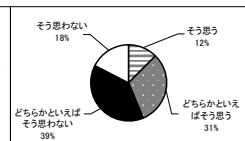
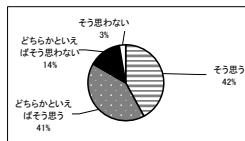


SPODフォーラム2021(高知大学)
※オンライン



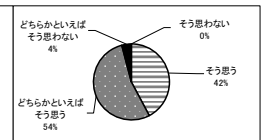
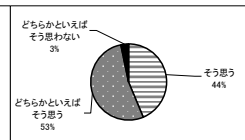
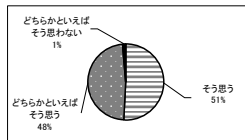
【所属組織を越えて人脈を広げることができた】

	度数	割合
① そう思う	91	42.1%
② どちらかといえばそう思う	89	41.2%
③ どちらかといえばそう思わない	30	13.9%
④ そう思わない	6	2.8%
計	216	100.0%



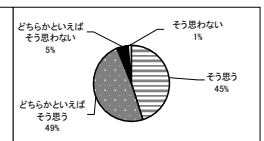
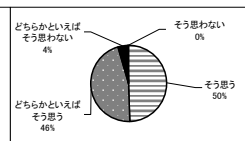
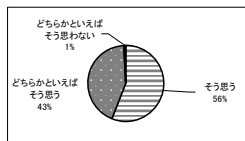
【自分に必要な知識やスキルを身につけることができた】

	度数	割合
① そう思う	110	50.9%
② どちらかといえばそう思う	103	47.7%
③ どちらかといえばそう思わない	3	1.4%
④ そう思わない	0	0.0%
計	216	100.0%



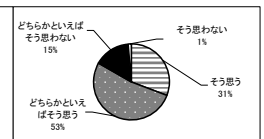
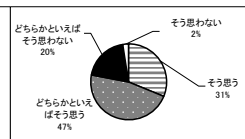
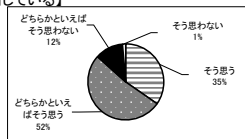
【業務や教育に積極的に取り組んでいきたいと思うようになった】

	度数	割合
① そう思う	121	56.0%
② どちらかといえばそう思う	93	43.1%
③ どちらかといえばそう思わない	2	0.9%
④ そう思わない	0	0.0%
計	216	100.0%



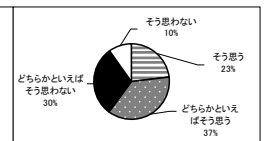
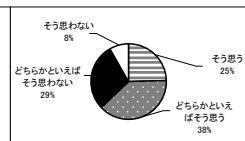
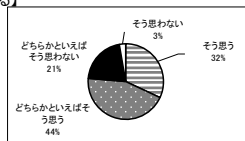
【フォーラムで得た知識やスキルを所属組織や教育現場で実際に活用している】

	度数	割合
① そう思う	75	34.7%
② どちらかといえばそう思う	112	51.9%
③ どちらかといえばそう思わない	26	12.0%
④ そう思わない	3	1.4%
計	216	100.0%



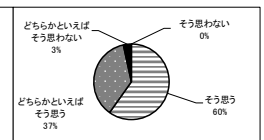
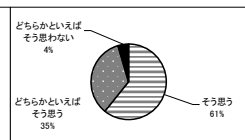
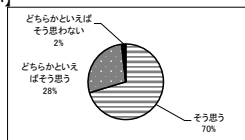
【フォーラムで得た知識やスキルを所属組織や他の教員に伝達している】

	度数	割合
① そう思う	69	31.9%
② どちらかといえばそう思う	96	44.4%
③ どちらかといえばそう思わない	45	20.8%
④ そう思わない	6	2.8%
計	216	100.0%



【今後もフォーラムをはじめ、SPODが提供するプログラムに参加したい】

	度数	割合
① そう思う	152	70.4%
② どちらかといえばそう思う	60	27.8%
③ どちらかといえばそう思わない	4	1.9%
④ そう思わない	0	0.0%
計	216	100.0%



2. 感想、ご意見、ご要望等 (別紙参照)

【依頼:10/2まで】SPODフォーラム2023の事後アンケートについて

差出人 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

日付 2023-09-25 (月) 11:09

宛先 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

SPODフォーラム2023に参加された皆さまへ

お世話になります。SPOD事務局（愛媛大学教育企画課）です。

8月23日～25日に開催した、SPODフォーラム2023へのご参加ありがとうございました。
開催から1か月が経ち、SPODフォーラムの研修内容の活用状況や今後の改善に向けたご意見を伺うために、
参加された皆さまに事後アンケートをお送りいたします。

5～10分程度のアンケート内容となっておりますので、
お忙しいところ恐縮ですが、以下のフォームから10月2日（月）までに、ご回答くださいますようお願いいたします。

=====

◆SPODフォーラム2023事後全体アンケート【締切：10月2日（月）】

回答フォーム：<https://forms.gle/s17gTbBQjng9R9N56>

=====

また、次回のSPODフォーラムの開催予定を以下のとおりお知らせいたしますので、
来年の参加もぜひご検討くだされば幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

=====

◆SPODフォーラム2024について（予定）

日時：2024年8月28日（水）～30日（金）

場所：香川大学 幸町キャンパス（高松市幸町1番1号）

=====

SPOD事務局（愛媛大学教育企画課）

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

【TEL】089-927-9154

【E-mail】spod@stu.ehime-u.ac.jp

再送【依頼:10/3まで】SPODフォーラム2023の事後アンケートについて

差出人 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

日付 2023-10-02 (月) 11:28

宛先 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

SPODフォーラム2023に参加された皆さまへ
※既にご回答いただいた方にも再送しております、ご容赦ください。

お世話になります。SPOD事務局（愛媛大学教育企画課）です。
9月25日（月）にお送りしました、SPODフォーラム2023の事後アンケートについて、ご回答いただきたく再度ご案内いたします。

コロナ禍を経て久々の対面開催となり、今後の改善・開催方法の検討にあたり、
皆さまからご意見いただきたく存じますので、何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。
以下のフォームからご回答いただけます（5～10分程度の内容です）。

※回答期限を10月3日（火）17:00まで延長いたします。

=====

◆SPODフォーラム2023事後全体アンケート【締切：10月3日（火）17:00】

回答フォーム： <https://forms.gle/s17gTbBQjng9R9N56>

=====

SPOD事務局（愛媛大学教育企画課）

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

【TEL】089-927-9154

【E-mail】spod@stu.ehime-u.ac.jp

差出人: 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

送信日時: 2023年9月25日 11:08

宛先: 教育学生支援部教育企画課四国地区ネットワーク <spod@stu.ehime-u.ac.jp>

件名: 【依頼:10/2まで】SPODフォーラム2023の事後アンケートについて

SPODフォーラム2023に参加された皆さまへ

お世話になります。SPOD事務局（愛媛大学教育企画課）です。

8月23日～25日に開催した、SPODフォーラム2023へのご参加ありがとうございました。
開催から1か月が経ち、SPODフォーラムの研修内容の活用状況や今後の改善に向けたご意見を伺うために、
参加された皆さまに事後アンケートをお送りいたします。

5～10分程度のアンケート内容となっておりますので、
お忙しいところ恐縮ですが、以下のフォームから10月2日（月）までに、ご回答くださいますようお願いいたします。

=====

◆SPODフォーラム2023事後全体アンケート【締切：10月2日（月）】

回答フォーム： <https://forms.gle/s17gTbBQjng9R9N56>

=====

また、次回のSPODフォーラムの開催予定を以下のとおりお知らせいたしますので、
来年の参加もぜひご検討くだされば幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

=====

◆SPODフォーラム2024について（予定）
日時：2024年8月28日（水）～30日（金）
場所：香川大学 幸町キャンパス（高松市幸町1番1号）
=====

SPOD事務局（愛媛大学教育企画課）
〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番
【TEL】089-927-9154
【E-mail】spod@stu.ehime-u.ac.jp

S P O D フォーラム 2 0 2 5 今後のスケジュール（予定）

4月25日(金)	各コマのタイトル等提出期限（コア校取りまとめ→事務局）
5月16日(金)	講師依頼及び各コマのシラバス・必要物品回答期限 （コア校取りまとめ→事務局）
5月28日(水)コア会議	プログラム最終確認→確定
5月下旬	メールマガジン等でSPODフォーラムの日程、ポスターセッションの募集について周知
6月 2日(月)正午 6月13日(金)正午	ポスターセッション申込開始 ポスターセッション申込締切
6月上旬 (6月9日までに公開)	チラシ・プログラムガイド（シラバス等）公開
6月20日（金）	ポスターセッション発表者確定
6月16日(月)正午 6月30日(月)正午	加盟校及び講師限定申込開始 加盟校及び講師限定申込締切
7月 2日(水)正午 7月18日(金)正午	一般（加盟校含む）申込開始 一般（加盟校含む）申込締切
7月下旬 8月15日(金)	加盟校外参加者へ請求書送付 振込期限
7月22日(火)	事前課題提出期限（設定するプログラムのみ）
<u>7月28日(月)</u>	<u>事前課題公開（当該プログラム受講者のみ）</u>
<u>8月4日(月)</u>	<u>研修資料提出期限（各講師→事務局）</u> <u>※資料はPDF 10ページ以内（両面印刷で5枚以内）</u>
8月27日(水)～29日(金)	S P O D フォーラム 2 0 2 5 開催

令和7年度後期のSPODコア運営協議会開催予定について

(第4回)

日時:令和7年10月31日(金) 15:00頃～

場所:愛媛大学(対面) ※Zoom での参加も可

- 対面参加の場合の旅費はSPODから支給するが、予算の関係上、できるだけ公用車での乗り合わせをお願いしたい。
- 昨年度の事業評価委員会からの指摘・要望事項に関する対応策について、各部会および事務局より報告を行う予定。また、SPODフォーラムの事後アンケート結果についても併せて報告予定。
- 来年度のSPODフォーラム使用会場の下見の実施、同日開催される「大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅠ)」の見学なども検討。

(第5回) 例年12月頃 オンライン

(第6回) 例年2月頃 オンライン

- 5回目以降の開催日については、事務局から別途日程照会を行う予定。

令和7年度第1回「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」(SPOD)

事業評価委員会実施要項

(目的)

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（ネットワーク略称＝SPOD）」の趣旨や令和7年度の事業内容について評価委員に説明を行い、今後の事業評価に関するスケジュール等について理解を得ることを目的に実施する。

(主催)

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク

(日程)

令和7年8月5日（火） 10:00～11:00

(方法)

Zoomによるオンライン開催

(主な議題)

事業評価委員について

令和7年度のSPOD事業計画について

(参加予定者)

SPOD事業評価委員会委員

杉森 公一 委員（北陸大学）

鈴木 洋 委員（芝浦工業大学）

小林 慎一 委員（大学コンソーシアム京都）

SPOD関係者

中井 俊樹（企画・実施統括者）

高畑 貴志（FD専門部会長）

久保 秀二（SD専門部会長）

(事務担当)

SPOD事務局（愛媛大学教育学生支援部教育企画課）